

知恵を出し合って……



Kimassi

Vol.118
January

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2014年1月

金沢問屋センターニュース

新年のごあいさつ

平成26年の経済見通し

午年男大いに語る

第6回石川県新人学童野球選手権 兼 (協)金沢問屋センター旗争奪大会

第10期金沢商人塾例会報告

うちのキラリンさん

バトンエッセー

進め!青年部会

事務局だより



事務局だより

INFORMATION



11月

●5日 理事会

1. 総務委員会より

(1) 中間決算について

2. 組合運営委員会より

(1) 町内一斉清掃結果報告

(2) 会館1階大ホールの机・椅子購入について

(3) 防犯カメラ設置について

3. 厚生委員会より

(1) 第8回キマッシカップ・ポウリング(第32回商社
対抗ポウリング大会)結果報告

4. 情報戦略委員会より

(1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について

(2) 当組合ホームページについて

(3) 広報誌第117号の発行について

5. 活性化委員会より

(1) 金沢問屋アートフェア実績報告

(2) 作品買い上げ補助制度について

(3) (株)丸昌跡地(問屋神社横)の有効活用について

(4) 問屋町学生コンペティションの開催について

(5) しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道
2013」について

6. 問屋町交通安全対策協議会より

(1) 違法駐車取り締まりについて

7. 青年部会より

(1) 40周年記念海外視察研修

(2) 清掃活動および社員交流会(11月定例会)

8. 事務局より

(1) 「金沢商人塾」について

(2) 石川県新人学童野球選手権大会(報告)

(3) 商団連中部ブロック会について

●14日 情報端末セミナー 11社17名参加

●24日 青年部会主催清掃活動&交流会 141名参加

12月

●3日 ホームページ作成セミナー 7社参加

●6日 理事会

1. 総務委員会より

(1) 新年祭について

(2) 新年互礼会について

(3) 景況調査について

(4) 集団健康診断の実施について

(5) 組合員の脱退について

(6) 第7駐車場の移転について

(7) 第3共同倉庫(問屋まちスタジオ)のシャッター
修理について

2. 組合運営委員会より

(1) 会館の修繕について

3. 厚生委員会より

(1) 社員特別研修会について

4. 情報戦略委員会より

(1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について

(2) 当組合ホームページについて

(3) 広報誌第118号の発行について

5. 活性化委員会より

(1) 作品買い上げ補助制度について

(2) 問屋町学生コンペティションの開催について

6. 青年部会より

(1) 40周年記念海外視察研修報告(11月定例会)

(2) 清掃活動および社員交流会

7. 事務局より

(1) 「金沢商人塾」について

(2) 問屋神社について(奉賛会)

(3) 組合事務局の年末年始について

●10日・17日 ホームページ作成セミナー 7社参加

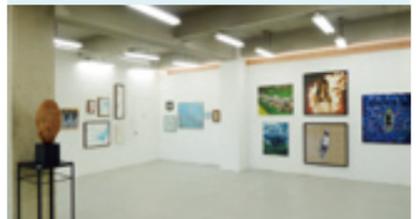
KANAZAWA TOIYA
ARTFAIR 2013

金沢で初のアート フェア(見本市)開催

金沢美術工芸大学とのコラボによる「アートによる街づくり」も3年目を迎え、10月19日から27日まで欧州で盛んなアートフェアを開催しました。

期間中、問屋まちスタジオで美大生を中心とした作品の展示・販売を行ったほか、旧北陸銀行金沢問屋町支店の店舗を活かした作品展示も行われ、来場者から「とても珍しくおもしろい」等のコメントを多数頂戴しました。

また美大地球部による布で飾り物を制作するワークショップ等も開催し、子どもたちにもアートの魅力を満喫してもらいました。



●作品展示数 92点(販売点数22点)
●会場来場者数 215名

編集後記

毎年恒例となった新語・流行語大賞ですが、2013年は何と!年間大賞が4つも選ばれました。皆様もご存知のように「今でしょ!」「おもてなし」「じぇいじぇい」「倍返し」です。

その4つがすべてどれを取っても年間大賞に相応しいことは間違いないことで、どれか一つを選ぶとするならば非常に頭を悩ませることになりかねません。日本人的な平和的な解決方法だと思いますが。

ところで日本語同様に英語版の流行語大賞では「selfie」だそうで、日本語に訳すと「自分撮り」とのこと。また中国語版では、「PM2.5」が候補に挙げられているそうです。(S.T)

「うちのキラリンさん」「我が社をPR」に掲載をご希望の方は、ぜひ事務局まで!取材に伺います。

進め!青年部会

青年部会の主催で次の行事を行いました。

その1 11月24日(日)
清掃活動&交流会



100名以上の参加者を青年部会手づくりのカレーと豚汁でおもてなしし

今年は草刈に重点を置いて実施。例年の倍以上のゴミが集まった。

その2 11月13(水)~17日(日)
インドネシア視察研修



法人企業向け段ボール製造工場「OAJC」の前で。堀田社長にはジャカルタの現状等、レクチャーをしていただいた。

30kmの距離に2時間半かかるという殺人的な渋滞が日常のジャカルタ。3車線の道路に6台がひしめく様子をカルチャーショックを受けた。

新年のごあいさつ



協同組合金沢問屋センター理事長 **伊藤 淳藏**



1月6日に146名が出席して新年互礼会が開催された。

明るい兆しが見える期待の年

新年あけましておめでとござい
ます。平成26年の新春を迎え、皆様
にお慶び申し上げます。

昨年夏以降、景気対策及び消費税
引き上げに伴う駆け込み需要等の効
果から、個人消費・公共工事などの
内需に牽引され、景気は緩やかな回
復基調にあるとのことでした。また
北陸の経済も年末にかけて北陸財務
局・金融機関等の調査の結果、緩や
かに回復しつつあるとされています。
しかし、地域・業種差等もあるかと
思われますが、私たちの周辺では電
気料金や原燃料等のコストアップが
先行し、なかなか実感がなく厳しい
環境が続いています。

今年、この春の消費税引き上げ
による不透明感はあるものの、経済
対策の継続及び、東京オリンピック
の決定等による効果、そして翌年3

月に控えた北陸新幹線の開業による
地元石川(金沢)のブランド力の向
上も含め北陸の経済の飛躍に期待す
るとともに、各企業の新たなものへ
の挑戦等、変革によりさらなる発展
につなげていくことが重要と考えて
います。

平成25年を総括

ー組織・事業を再編成ー

●組合事業の活性化
今年度より、従来の事業戦略委員
会を情報戦略委員会と活性化委員会
に分け、活動の活性化に取り組んで
います。

●情報発信力の強化

昨年度は新たなビジネスにつなげ
るためにフェイスブックについて学
習しました。この結果、ハード面よ
りソフト面(発信する中身)の重要
性を学び、今年度はわかり易さを追
求したホームページの見直しによる
発信力の強化に取り組んでいます。
またスマホ、タブレット等の情報
発信機器の内容の研究等も開催し、
将来に向けてのステップと考えてい
ます。

●街づくり

アートによる街づくりも今年度で
3年目を迎え、金沢美術工芸大学と
の提携のもと、10月に金沢では初の
アートフェア(見本市)を開催しま
した。今回は従来の問屋まちスタジ
オのほか、旧北陸銀行金沢問屋町支

店の店舗も会場として活用し、銀行
のロビー、営業室等をそのまま活か
したユニークな展示が好評で多くの
方のご来場をいただきました。また
メイン会場の問屋まちスタジオでは
作品の展示販売会を実施し、作品総
展示数92点のうち22点の販売実績と
なりました。

●金沢商人塾の終了
金沢商人塾は平成16年にスタート
し、今年度で10期目を迎えました。
その間37名の講師をお招きし、30
0人以上の塾生の応募をいただきました。
当塾は中国の論語をはじめ経営
者・管理者の人格を磨き高め、社
会に貢献できる人材育成を基本に
行ってきましたが、マンネリ化を回
避するため今年度10年を一区切りと
して終了といたします。なお、来年
度以降も改めて研修会の企画を検討
し、引き続き「学ぶこと」を継続し
ていきたいと考えております。

●後援をいただきました金沢市、
金沢商工会議所、石川県中小企業団
体中央会の皆様には、長年に亘りご
支援をいただき誠にありがとうございました。

将来の飛躍を見据えて

今年も景気に不透明感はあるもの
の、全般的に明るい見通しにありま
す。

当組合においても、昨年当セン
ター内の不動産を購入された企業が、
今後建物の建設を進められ、今年、



具体的に営業を開始される予定もあ
ります。新しいメンバーの方との交
流を深めるとともに私たちは、教養
を高め知恵を出し合うことにより今
後の当組合のさらなる発展につな
がるよう頑張りましょう。

最後に、日頃から当組合事業へご
理解ご指導をいただいております石
川県をはじめ金沢市ならびに関連機
関の皆様方には、一層のご支援を賜
りますようお願い申し上げます。

また、組合員並びに関連企業の皆
様方へお祈り申し上げます。新年のご挨拶
とさせていただきます。

消費税率引き上げ前の駆け込み需要、

反動減を経て、景気は緩やかな回復軌道へ



株式会社商工組合中央金庫金沢支店 支店長 **萩尾 太**

新年明けましておめでとござい
ます。平成26年の新春を迎え、皆様
に謹んでお祝い申し上げますととも
に、旧年中賜りましたご厚誼に対し
心より御礼申し上げます。

平成25年を振り返って

昨年の日本経済は、政権交代後の
いわゆる「アベノミクス」への期待
により年初から円安・株高が進行し、
個人消費や輸出が増加したほか、復
興投資を含んだ大型補正予算の執行
もあり、高めの成長となりました。

中小企業についてみると、景況感
は年初から持ち直しの兆しがみられ
ましたが、仕入価格の上昇などのた
めに足踏み状態となりました。個人
消費の盛り上がりや復興投資を受け
て非製造業で持ち直しの動きがみら
れましたが、製造業では原材料の価
格上昇により採算面での厳しさが増
し、回復に遅れが目立ちました。当
金庫「中小企業月次景況観測」によ

平成26年の見通し

平成26年の経済動向の展望にあた
り、まず海外経済からみてみます。

出削減は続くため景気拡大の勢いは
力強さを欠いたものが見込まれます。
ドイツを中心にユーロ域外向け輸出
を取り込むことで、回復経路に復し
ていくことが期待されますが、ユー
ロ圏の成長率は小幅な改善にとどま
るものとみられます。

新興国では、安定的な成長率が続
くことが見込まれます。特に中国で
は、欧州経済の停滞から外需の伸び
は期待し難いものの、インフレの鎮
静化と賃金の上昇に伴い、中産階級
の実質的な購買力が上昇しており、
個人消費を中心に堅調な推移が続く
とみられます。

以上の海外経済の動向を受け、わ
が国の家計部門についてみますと、
個人消費は、所得環境の改善が広が
り、堅調に推移していくものとみら
れます。ただし、26年4月から消費
税率が引き上げられることに伴って
駆け込み需要と反動減が生じるため
一時的に振幅の大きな動きとなりま
す。その後は、再び緩やかな持ち直
しの動きに復していく見込みです。

住宅投資では、既に駆け込み需要が
ピークアウトし、年初から反動減が
発生するとみられます。対して震災
からの復興投資が下支えとなるほか
政府の経済対策で住宅ローン減税や
給付金が予定されており、落ち込み

を緩和するものと思われます。
次に企業部門についてみると、輸
出は為替相場で円安基調が定着し、
増勢が続くとみられます。円安効果
は輸出数量の増加にもつながり、生
産活動にも持ち直しの動きが広がる
見込みです。生産の持ち直しに伴う
稼働率の改善、企業収益の底入れが
みられるようになるにつれ、設備投
資にも次第に波及していくものとみ
られます。

公的部門についてみますと、公共
投資は、年初は減速するものの、政
府の経済対策の一環として5兆円規
模の25年度補正予算が予定されてお
り、震災復興や国土強靱化など、予
算執行の進捗とともに再び増勢を強
めるものとみられます。
物価動向については、エネルギー
価格の上昇によりデフレ基調は脱し
つつありますが、需給ギャップ(供
給過剰)の解消には至らず、小幅の
物価上昇にとどまる見込みです。中
小企業の景況は、一部では持ち直し
の動きが広がるものの、仕入価格の
上昇など依然として厳しさの残る状
況が続くものと思われれます。

以上をまとめますと、26年のわが
国経済は、前半は駆け込み需要の後、
反動減が発生しますが、公的部門が
下支えとなります。年後半には
外需の持ち直し企業が企業部門に波及し、
次第に個人消費など家計部門にも明
るさが戻り始め、緩やかな回復軌道
に乗るものとみられます。

年頭にあたり、皆さま方の益々の
ご健勝とご発展をお祈り申し上げます
とともに、本年も昨年同様に「ご指
導賜りますようお願い申し上げます。
上げます。

「感謝」と「ご縁」でこれからも



北陸通信工業株式会社
総務部長
高宮 一朗

新年明けましておめでとうござい
ます。問屋センターの企業皆さま
には日頃からお世話になっており、
御礼申し上げます。
さて、今年48歳の年男となるわけ
ですが、正直年齢についてはあまり
実感がなく、もうそんな年だなあと
思うところです。ただこの年まで健
康で過ごせたことに感謝し、これか
らも健康で過ごしていきたいと思
います。
年頭にあたり「感謝」と「ご縁」に
ついて偉人の言葉を借りながら述べ

たいと思います。
まず、感謝の心はものの価値を高
めます。ありがたいという気持ちで
いれば、それだけ高い価値が見いだ
せ、よりよく活用できます。そして
感謝の心から幸福が生まれてくるも
のです。私達の生活や仕事は絶えず
誰かの「おかげ」であると私は思
います。イヤな事や辛い事があっても
全ての事に感謝する心を持つよう
にして、結果として良い人生を歩ん
でいくことができたら良いと思います。
次に「ご縁」ですが、仏教用語に「縁

尋機妙」という言葉があり、縁を大
切にすると不思議な事が起こり、道
が開けてくるという意味だそうです。
本当に不思議なご縁が私達のまわり
にたくさんあり、今があるように思
います。
私は総務部として、また問屋セン
ターの一員として本当にいろいろな
方と出会い、「ご縁を感じ、お世話に
なっていることに感謝しています。
これからも「ご縁」と感謝する心を大切
にしていきたいと思っています。
最後になりますが、今年が皆様にと
つてすばらしい一年になりますよ
う。ご祈念申し上げます。今年もど
うぞよろしく申し上げます。

千年の男大いに語る

流通経済が変わる年だからこそ、さらなる飛躍を！



大宗株式会社
専務取締役
大西 聡一郎

皆様、新年あけましておめでとう
ございます。平素より組合各位の皆
様には大変お世話になりありがとうございます。
さて、昭和53年生まれの36歳
で年男となりました。
平成26年は消費マインドを縮めて
しまいかねない消費税増税を目の前
にひかえており、私達流通に携わる
商人にとって「経済が変わる」と
言っても過言ではありません。川の
流れに逆らえないのと同じで、消費
者の購買意欲が低下すると一時的に
経済は冷え込み、私たちに少なな
らず影響が出ることは間違いないで

しょう。パブル崩壊（とは言っても
私達の世代はパブルを知りませ
んが、リーマンショックなど、悪化
の一途をたどってきた流通業界に
とつてさらに追い討ちをかけられる
状況になります。今こそ商人の知
恵と力を発揮する時だと思
います。
高校時代の恩師の「花よりも、花
を咲かせる土になれ」という言葉が
今でも胸に残ります。痩せた土壌に
きれいな花は咲きません。裏を返せ
ば良い土であれば、少々悪条件で
あろうがきれいな花は咲くのです。
皆様各社の先代が耕し築き上げてき

たこの土壌を守り、広げ、技術と経
験の差で戦ってゆけるのが、我々協
同組合金沢問屋センターの各社だ
と思います。今こそ思う存分に商人
の力を発揮しましょう！
まだまだ若輩者で経験値の浅い私
ですが、12年後の年男までに努力と
失敗を繰り返して、もがきながらも成
長していきたい。そして、難局を乗り
越えたときにさらに大きな飛躍と発
展が待っていることを期待して締め
くくらせて頂きます。
本年も皆様のご指導の程、何卒よろ
しくお願いいたします。



優勝した根上学童野球クラブの皆さん。

平成25年11月2日（土）3日
（日）金沢市内川スポーツ広場を
主会場に、県内の支部大会を勝
ち抜いた16チームが出場して、熱
戦が繰り広げられました。
決勝戦では昨年優勝の根上学
童野球クラブが金沢城東メッツ
に7-2で快勝し2連覇を果た
しました。
開会式及び閉会式では、連盟
から当組合の協賛に対する感謝
の言葉を頂戴し、また当組合か
らは高桑副理事長が開会式で選
手にエールを贈り、閉会式では伊
藤理事長が優勝チームの選手一
人ひとりの首に優勝メダルを掛
けて健闘を称えました。

第6回
石川県新人学童野球選手権
兼（協）金沢問屋センター旗
争奪大会

根上学童野球
クラブが
2年連続V!

第10期「金沢商人塾」例会報告

第3回 ● 10月26日（土）
組織を伸ばすリーダー 潰すリーダー
～人が人を動かす！ リーダー力は人間力！～
（株）日本ヒューマン経営研究所
社長 大塚 徹氏



一田コースの
前半は実例等を
盛り込んだ講義
を、また後半は
各班毎にブレ
ンストーミン
グを実施しまし

講義では、組織を伸ばすためにはリーダ
ーがモチベーションを保ち続けて社員の信頼
を得ることに心がけ、人を「動かす」ので
はなく「動く」ようにすることが必要だと
述べられました。後半は、リーダーとして
自分たちがどのようにあるべきかを意見交
換し、その中で得たものをどう活かしてゆ
くか活発に話し合いが行われました。

第4回 ● 11月16日（土）
古い殻を破る意識改革
～環境を理由にする成長は止まる～
元日本ゼネラルモーターズ（株）
代表取締役 佐藤 満氏



講師は講義の
冒頭、大学卒業
後、一年以上か
けて世界を無銭
旅行した厳しい
経験から多くの
ことを学び、そ

の後の成功に繋がっていると述べられまし
た。講義では、リーダーとして成功するた
めには「自分に厳しくする」「幅広い教養を
身につける」「回答はイエスから始める」「ス
ピードが大事であること」などを勢いのあ
る口調で語られ、現在の厳しい環境の中
で何をしなければならぬか塾生一人ひと
りが考えさせられる内容でした。

うちのキラリンさん



明るく、楽しく、元気に！
株式会社ズケン 辰島 香里さん

昨年5月、金沢城1レーマラソンに出場
しました。一人ではなく、みんなで走る
というのが楽しい！ 仕事も人と協力し
合って進めるのが大好きかも♡

配達、配送マネジメントを含めた営業を行うロジスティッ
クセールスとして調剤薬局さまを中心にまわっています。私
たちの仕事で大切なのはお得意さまとの関係づくりです。配
達がなくても訪問する、「イザ」という時はイレギュラーであ
ってもできる限りの対応をする。基本的な毎日の積み重ね
が信頼につながり、大きな注文をいただく感激します。「辰
島さんだから…」と言ってもらえるのが一番うれしい！ 今は
商品手配等で営業の方を頼ることも多いのですが、お得意
さまへの品揃えの提案、納品までの一連の流れなどをマネ
ジメントできるようにしたいと思っています。
5年前、入社したての頃は不安もありましたが、先輩方の
助言どおり「元気が一番！」を心がけているうちに声をかけ
てもらえるようになりました。笑顔がプラスのループをつくる
んですね。毎日楽しく仕事をできるのは可愛がってくださ
るお得意さまや会社の方々、皆さんに育てていただいたお
かげだと感謝しています♡

バタムエッセー vol.16!



北陸通信工業株式会社
社長 嶋田 泰嗣

私の故郷
金沢に移り住んで一年半が過ぎまし
た。この城下町は戦火にも大きな災害
にもあわずに古き良き伝統と新しい芸
術が美しい塩梅に調和している美しい街
だと感じています。

私の故郷福井県大野市について少し
ばかりお話ししたいと思
います。文献は
かなり古く七千年前の土器や税に関す
る木簡などが見つかっています。また、武
士が台頭してきた頃には、御家人・地頭
が荘園を所有し領地争いを治めた名
残が〇〇地頭方 〇〇領家という地名
で今も残っています。全国各地に語り継
がれている平家落人伝説もあり、平家
踊り・扇踊りなどが盆の夏祭りや踊ら
れていて、今も市民の楽しみの一つです。
現在の城下町を作ったのは戦国武将織
田信長の家臣金森長近です。金沢に親近
感を覚えるのは、大小あれど同じ主に
仕えた家臣が作った城下町だからで
しょうか。江戸時代に入ると福井藩の初
代結城秀康（徳川家康次男の死後、大
名として取り立てられた三男松平直政
が治めました。転封により藩主は弟達
に受け継がれていきますが、親藩として
の大野藩は一六八二年大老土井利勝の
四男土井利房が入府して以来、譜代大
名として続いていきます。一八一九年土
井利忠が藩主となった頃は大火や災害、

うち続いた凶作などにより借金が積み
重なり、財政はかなり逼迫していたよ
うで、財政立て直しのため有能な若い
人材を登用し、内山七郎右衛門（良休）、
隆佐（良隆）兄弟をはじめ何人かの才能
の優れた若い武士が活躍しました。各
地に「大野屋」という商店を開き、「大野
丸」という船が行き来し物産の販売に
より藩財政を潤したと言われています。
今でも武家屋敷内山家が開放されてい
て見学することができます。
大野市は人口が三万四千人足らずの
周りを山に囲まれた盆地ですが、降雪
が多くかつては豪雪地帯と言われた自
然豊かな静かな町です。皆から小京都
と言われるのは、市街地が暮盤の目状
に区画整備されていて生活用水を地下
水に頼っていることからです。その自然
水は市の自慢の一つで、名水百選に選ば
れた「御清水（おしよす）」は観光客が
足を運ぶ場所でもあります。また、道元
禅師が開祖である永平寺は曹洞宗の総
本山として有名ですが、道元禅師の後
を追いつく道元から渡ってきた寂円禅師が
道元死後、大野市の銀杏峰の山中にある
大きな岩場で十八年間座禅修行の後、
寺を開いたと言われる宝慶寺（約七百
年前）があります。永平寺の第二道場と
も言われ、市街地から南西に車で三十
分ほどかかりますが気軽に訪ねること
ができ、事前に案内をお願いすれば座
禅修行やいろいろ話が聞ける大変魅力
的なところですよ。その他にも九頭竜ダム
までの美景や秋の紅葉の美しい刈込池、
百名山に選ばれている荒島岳などがあ
ります。夏は冷たく、冬は温かいおし
い水を飲みに来てみてください。